

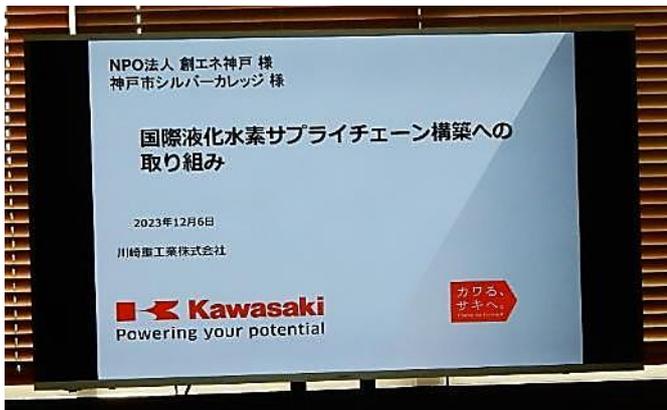
創エネ神戸 川崎重工 水素実証設備 見学 2023年12月6日

12月6日13時15分～15時、川崎重工神戸工場で「国際水素サプライチェーンプロジェクト」の説明を受けた後に、ポートアイランド空港島で神戸液化水素揚荷基地を見学しました。

カレッジ現役生1から3年生7名が参加しました。

創エネ神戸は山田、水上、富田、三上、香川、小嶋省、小嶋洋、渡邊、大高、中里、岡本の11名が参加しました。

川崎重工神戸工場の会議室にて「国際水素サプライチェーンプロジェクト」の説明を受けました。



50数枚のパワーポイントにて説明を受けました。

- ・脱炭素に不可欠な水素の大量利用を目出して。
- ・液化水素の導入で、クリーンエネルギーの大量・長期・長距離の貯蔵・輸送と、セクター間の融通が可能

- ① エネルギーを取り巻く状況 ②水素利用への動き ③水素サプライチェーンのコンセプト ④実証への取り組み ⑤商用化へ向けた取り組み の構成で説明があった。



資源国 豪州

褐炭より液化水素を製造 (CO2を回収して地下に貯蔵、褐炭は輸送不可)

資源国→利用国

液化水素運搬船  
液化水素コンテナ  
液化貯蔵タンク

利用国

輸送用機器、水素ガスタービン、コンバインドサイクル発電所

実証への取り組み 日豪パイロット 日豪の政府・民間各社のパートナーと共に推進  
日本では 液化水素荷役基地（神戸空港島）  
液化水素運搬船“すいそふろんていあ”  
神戸空港島にて液化水素荷役基地を見学しました。



液化水素タンク

ローディングシステム



液化水素運搬船“すいそふろんていあ” 残念ながら見学できませんでした。



引き続き大型化技術開発を進めているそうです。



大型液化水素運搬船のイメージ図

(写真 三上博之、岡本紘一)  
(文、編集 岡本紘一)